

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

事業所名 医療法人社団千実会 あきやまケアルーム

保護者等数(児童数 8 回収数 7 割合 87.5%

公表 令和4年7月11日

	チェック項目	はい(%)	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	86		
	2 職員の配置数や専門性は適切である	71	全体を把握できていない。PTに毎週末てもらいたい。	職員配置には今後も鋭意努力していく。PTの常時勤務が困難のため、PT勤務の曜日等を事前に伝えるよう努力する。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	71	自分でおむつや衣服を出し入れできる視覚支援、構造化を希望。出入口はバリアフリーだが、開き戸のため、バギーでの出入りがしづらい。	ご意見を踏まえた対応を今後工夫していく。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	100	いつもきれいで整理整頓してある。	今後も清潔整理整頓、に加え、わかりやすさを目指す。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	100		
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	86		
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	86	登園日数が少なく詳細不明。	日々の記録を充実させ、療育記録を個別支援計画と照らし合わせてお伝えするようにする。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	67	登園日数が少なく詳細不明。	曜日ごとにプログラムが決まる傾向にあり、固定曜日しか来れないお子さんへの対応を工夫する。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	57	コロナで保育室での交流が少なくなり残念。隣接の保育園との交流(並行保育事業)をととても嬉しく思う。	登園の特徴である、並行保育、インクルーシブ事業をしっかりと行うため、個々の体調管理とともに体力強化し登園日数をまずはしっかり確保してもらえるように促す。
	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	100		
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	86		

		チェック項目	はい(%)	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な支援の提供	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われている	43	機会はあるが自分の子どもにはあっていないと判断し不参加にした。ペアレントトレーニングそのものが不明。	様々な内容のプログラムを紹介するように努力する。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	100	登園の際、医療スタッフと子どもの体調確認ができるのが助かる。	スタッフ間でもしっかりと情報共有ができるよう今後とも鋭意努力
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	57	アドバイスや相談が助かる。面談日体調不良で実施がなかったのに、代替え日がなく、面談されなかった。	個別の対応の漏れがないように注意する。すべての記録が揃っているか、責任者が管理する。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	86	ケアルームの懇親会を希望。コロナ禍で少なく残念。	感染対策をしっかりと計画的に行えるようにする
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	86	親の意図をくみ取り最善な措置をしていると感じる。	しっかりと保護者の声に耳を傾け独断を避けて対応するように努力する
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	86		
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	100		
	19	個人情報の取扱いに十分注意されている	71		個人情報の扱いについて不安がある場合は申し出やすくしてもらう
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	57		個々の連絡先はお聞きしているので、年間の避難訓練計画、防災マニュアル、送付に加え、ご迷惑でなければ、防災訓練時に連絡先を訓練として電話させてもらう。もしくは連絡支援アプリのプブノート活用を進める。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	57	一度避難の際のおんぶの様子は見たが具体的な内容は不明である。	訓練を行った日には必ず保育日誌に避難訓練を行ったことを記載する
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしている	71	人見知りはあるが楽しみにしている様子がある。家でお友達の名前を言うと良い表情をするなど、お友達とのかかわりを感じていると思える。	お子さんの登園の不安の原因を見極め、楽しみにできる要素を見つけご家族職員間で共有するようにする。
	23	事業所の支援に満足している	86	タクシーチケットの利用、医ケア児の保育に満足。全体的には丁寧で親切な対応。ケアルームは生活リズムを大切にしながら、個別の子どもの体調(朝の嘔吐など)により登園のタイミングが合わせ難いとう難点あり。食事や水分摂取などの時間に間に合わなくて、登園がしにくいことがある。	

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。